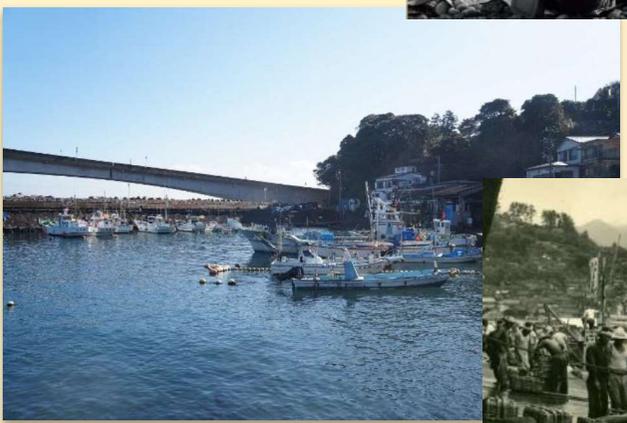
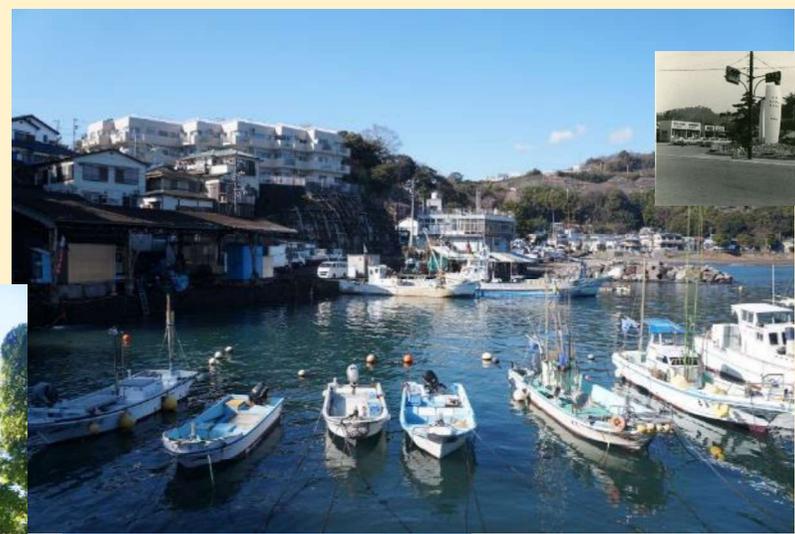
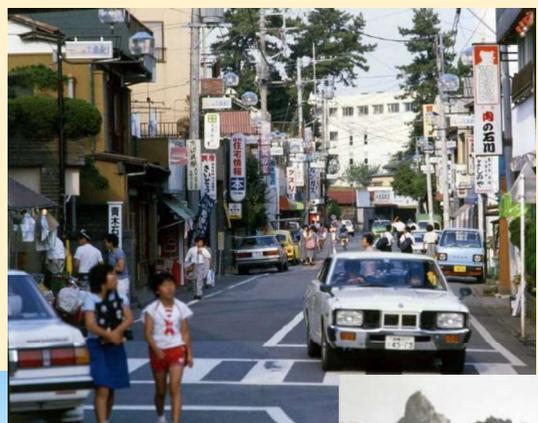


各地区グランドデザイン



∞ 岩漁港周辺地区 ∞∞

まちの活力

地区のコンセプト

地区のポテンシャルを活かして観光・交流人口を増大させ、「まちの活力」として、かつてのにぎわいを取り戻すような地域の活性化を図る

地区の方向性（めざす姿）

∞ 漁業のさらなる振興

- ✓ 岩ガキの養殖などを進め、地区の主力産業である漁業が再生・発展している
- ✓ 網干場などの漁業施設が整備され、漁業の振興が図られていることで、漁業を営む若い人も増えている

∞ にぎわいの創出

- ✓ 地域の歴史・文化を含めた観光資源が創出され、町内外から人が訪れている
- ✓ 日常の不便などが解消され、住環境が向上しており、地域への移住者も増えている

取り組みの方向性

4つの柱

- ◎主たる柱
- 従たる柱

時期

- 短期…概ね5年以内
- 中期…概ね10年以内
- 長期…それ以降

取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
☞自然豊かな環境を売りにした、移住の促進	◎				中期
☞空家を有効活用した、地域への移住の促進	◎				中期
☞漁業を希望する若者への指導による担い手不足の解消	○	◎			短期
☞町の主要産業となるよう岩ガキの養殖を促進		◎			短期
☞漁港で取れた海産物を食べることでできる場所を整備し、海産物のPRに活用		◎	○		中期
☞駐車場やヘリポートをつくり、活用		◎			長期
☞町の特産物である小松石を活かしたまちなみの形成		◎	○		中期
☞漁港施設の整備による漁業の振興		◎			短期
☞防災・観光・産業分野での他港との連携		○	○	○	中期
☞美しい古民家を活かしたカフェなどの整備			◎	○	中期

短期事業の概算事業費

取り組み	人口 対策	産業 振興	観光 振興	生活利便 性の向上	時期
☞源頼朝に関する歴史的資源や伝統文化の保護と活用		○	◎		短期
☞真鶴を愛する方々を活用したりピーター客の増加			◎		中期
☞岩地区の歴史・文化・産業をたどることができる探訪ツアーなどを整備			◎		中期
☞海辺という環境を活かした、若い人も1年を通して楽しめるようなアクティビティの整備			◎		中期
☞沖防波堤建設により、漁業と防災の面の環境向上		○		◎	長期
☞地域住民が安心して暮らせる観光マナーとルールの啓発			○	◎	中期
☞子どもが安全に遊べて、大人が見守ることができるような環境や親水公園などの施設の整備	○			◎	中期
☞岩ふれあい館の整備と有効活用の検討		○	○	◎	中期

単位：千円

取り組み	概算事業費
漁業を希望する若者への指導による担い手不足の解消	8,000
町の主要産業となるよう岩ガキの養殖を促進	180,000
漁港施設の整備による漁業の振興	67,000
源頼朝に関する歴史的資源や伝統文化の保護と活用	3,500



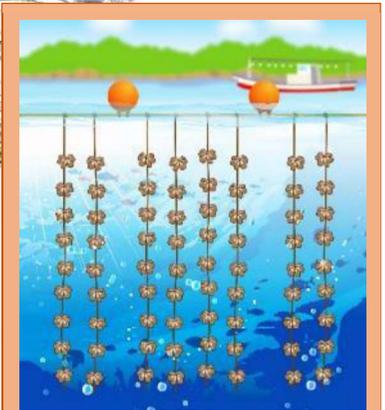
頼朝船出の浜と弁天島



沖防波堤を設置して、
町の安全を守る



民俗資料館を観光ルートの一
部、休憩拠点として活用する



カキ養殖場をつくり、
町の産業を活性化する

出典：平成28年度 漁業所得倍増対策基礎調査業務委託事業 業務報告書

∞ 真鶴半島地区 ∞∞

まちのシンボル

地区のコンセプト

真鶴の「まちのシンボル」として、お林などの貴重な地域資源を守りつつ、真鶴らしさを味わえるような活用を図る

地区の方向性（めざす姿）

∞ お林をはじめとした自然、歴史、文化の保全

- ✓ 美しい海やお林の保護と活用が両立され、まちのシンボルとして町民や来訪者から親しまれている
- ✓ お林をはじめとした自然の中での教育が町内外に浸透し、特色ある子育て環境が生まれている

∞ 観光、滞留拠点の整備による地域の魅力向上

- ✓ 半島の自然を活かした観光が確立され、「真鶴ファン」を生み出している
- ✓ 半島で安全に移動ができ、観光や自然の案内がわかりやすくなっている

取り組みの方向性

4つの柱

- ◎主たる柱
- 従たる柱

時期

- 短期…概ね5年以内
- 中期…概ね10年以内
- 長期…それ以降

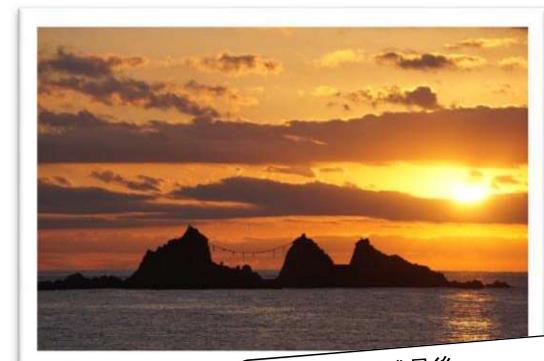
取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
👉貴重な自然を活用した環境教育、海洋教育の推進	◎				短期
👉半島地区内で子どもが安心して遊べるような遊歩道や公園等の整備の推進	◎				中期
👉寿命を迎えるマツの有効活用（伐採・ブランディング・PRなど）の検討		◎			中期
👉お林の保全及び半島特有の動植物の保護育成		◎	○		短期
👉お林や海岸に関するルール策定と周知		◎	○		短期
👉ARなどのICT技術を活用した半島地区全体を博物館のように楽しめる仕組みづくり			◎		中期
👉ツリーハウスなどの自然とふれあいながら楽しめるアトラクションの創出			◎		中期
👉半島内を散策する際に休憩、足を止めることのできる場所の整備			◎		中期
👉亀ヶ崎、水族館跡地へのアクセス環境の整備			◎		中期

取り組み	人口 対策	産業 振興	観光 振興	生活利便 性の向上	時期
☞ 宿泊施設等の整備による観光客が滞留する環境整備の推進			◎		中期
☞ 番場浦駐車場の有効活用（キャンプ場としての活用等）			◎		中期
☞ 大浜、高浦、番場浦などの半島周辺の遊歩道の整備			◎		中期
☞ 半島地区内における案内板等の整備や案内方法の工夫			◎		短期
☞ 花を活かした半島の整備、推進			◎		短期
☞ 自然環境を守りつつ交通利便性を高めるため電気自動車やセグウェイでのパークアンドライドの推進			◎	○	長期
☞ 魚座から半島地区を結ぶアクセス環境の整備（県道739号線の改良促進）【県事業】			◎	○	長期

短期事業の概算事業費

単位：千円

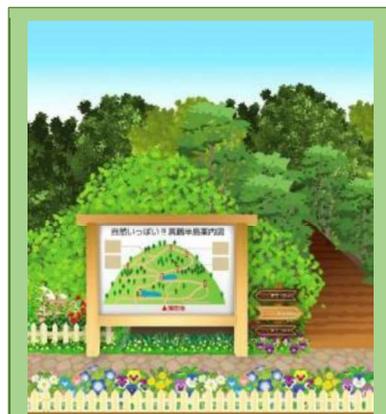
取り組み	概算事業費
貴重な自然を活用した環境教育、海洋教育の推進	10,000
お林の保全及び半島特有の動植物の保護育成	80,000
お林や海岸に関するルールの方策と周知	2,000
半島地区内における案内板等の整備や案内方法の工夫	5,000
花を活かした半島の整備、推進	5,000



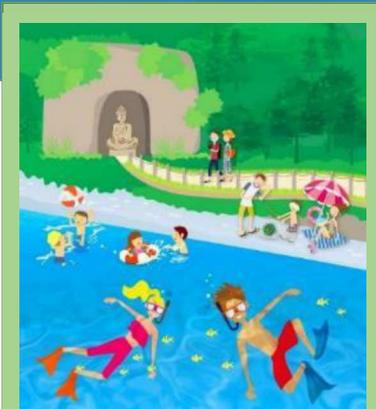
平成最後
三ツ石からの初日の出



半島内の自然を活かしたアトラクションを生み出す



真鶴半島を歩きやすく、歩いて楽しい場所にする



水族館跡地を海辺で楽しく遊べるように活用する

∞ 真鶴港周辺地区 ∞∞

まちの起点

地区のコンセプト

産業、防災面の拠点としての機能を維持しつつ、「まちの起点」として、貴船まつりなどの歴史的文化や磯料理などの食文化を通して、にぎわいの創出を図る

地区の方向性（めざす姿）

∞ ソフト面の施策による真鶴港周辺の魅力向上

- ✓ 観光・体験活動が盛んに行われ、様々なイベントが年中楽しめ、貴船まつりの季節には世界中から多くの人が集まる
- ✓ 港周辺で子どもが安心して遊ぶことのできるような仕掛けがあり、海に親しめる場となっている

∞ 公共施設等の再活用等によるにぎわい創出

- ✓ 港周辺の公共施設が再活用され、地域活動に加え、起業をしようとする人も増えている
- ✓ 公共施設や空地・空家の活用により、観光客の受け入れ態勢が整っている

取り組みの方向性

4つの柱

- ◎主たる柱
- 従たる柱

時期

- 短期…概ね5年以内
- 中期…概ね10年以内
- 長期…それ以降

取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
☞起業支援や創作拠点整備による新たな人の流れの創出	◎	○			中期
☞地元産業（漁業と石材業）の活性化と担い手の育成	◎	○			中期
☞ニーズや用途を捉え、周辺にある町施設を地域交流や新たな産業の創出拠点として再整備	◎	◎			長期
☞鮮度よく保つ最新型の冷凍設備の整備と魚市場の拡充		◎			中期
☞水産業の振興のための施設として、魚座の活用		◎	○		短期
☞地元産業の活性化と観光振興に活かせる複合施設の整備と宿泊施設不足の解消		◎	◎		中期
☞真鶴港を起点として、観光客も地元の人も町全体を循環できる仕組みづくり		◎	◎	○	長期
☞防災・観光・産業分野での他港との連携		○	○	○	中期
☞全国・世界からより多くの観光客を集客するためにイベントの周知・宣伝			◎		短期
☞海上保安庁巡視艇体験乗船やヨット体験乗船、漁業体験をはじめとする体験型のイベントの充実			◎		中期

短期事業の概算事業費

取り組み	人口 対策	産業 振興	観光 振興	生活利便 性の向上	時期
☞地元でとれる新鮮な魚を安く食べられる“食”による集客力の向上		○	◎		中期
☞100人規模が入れる飲食施設と大型バスも止められる駐車場の整備		○	◎		中期
☞貴船まつり等伝統文化の伝承と保護活用		○	◎		短期
☞自然海岸や沖（海上）を活用し、多様な釣り方が楽しめる釣り場の整備			◎		中期
☞子どもが安全に遊べ、誰もが気軽に利用できる、憩える親水公園の整備				◎	中期
☞整備された公園や歩行空間で、年間を通じて、観光客と地元の人交流できる様々なイベントの実施			◎	◎	中期
☞上から見下ろす港の景色、船から見渡すまちなみの景観など、美の基準を生かした真鶴港周辺の景観の保持				◎	長期
☞琴が浜と半島地区を結ぶアクセス環境の整備（県道739号線の改良促進）			○	◎	長期
☞避難港及び災害時の緊急物資受入拠点としての防災機能の強化				◎	長期

(単位：千円)

取り組み	概算事業費
水産業の振興のための施設として、魚座の活用	20,000
全国・世界からより多くの観光客を集客するためにイベントの周知・宣伝	14,000
貴船まつり等伝統文化の伝承と保護活用	30,000



絢爛豪華な小早船



真鶴港活性化整備計画イメージパース

出典：「かながわの港湾」



魚市場がにぎわっている



子どもが親水公園で遊んでいる

∞ 真鶴駅周辺地区 ∞∞

まちの門口

地区のコンセプト

「まちの門口」として、安全性、利便性、快適性の向上と町の玄関口にふさわしい整備を図る

地区の方向性（めざす姿）

∞ 美の基準を活かした昔ながらの良さを活かす

- ✓ 美の基準に沿った景観が人々の心をつかみ、町の中へ行ってみたいくなる玄関口となっている

∞ ロータリーの再整備による人の流入の誘導

- ✓ 公共交通と送迎車輛、観光車輛の共生が実現している

∞ 安全で快適に移動でき、にぎわいのある駅前

- ✓ 駅前交差点周辺における移動の安全性と利便性が向上している
- ✓ 商店街には観光客も地元の人も買物に訪れ、笑顔で会話する姿があちらこちらで見られる

取り組みの方向性

4つの柱

- ◎主たる柱
- 従たる柱

時期

- 短期…概ね5年以内
- 中期…概ね10年以内
- 長期…それ以降

【駅・ロータリー】

取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
☞ 駅ロータリーの利用実態調査の結果や、公共交通の活性化や再生の考え方も取り入れた、利用ルールの変更				◎	短期
☞ 観光客も地元の人も、いつでも誰でも気軽に立ち寄り、ちょっと座って会話ができるスペースの整備			◎	○	中期
☞ 美の基準や安全性を考慮して大規模な地上の整備はなるべく行わず、駅前に地下街を整備するなどの地下の有効利用			◎	○	長期
☞ 乗降者の安全性の向上をめざして駅ホームの直線化に併せ周辺施設の整備				◎	長期
☞ 利用者の利便性の向上と駅北側を活性化するため改札口の橋上化				◎	長期

【駅前交差点・道路】

取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
☞ 道路の拡幅、右折レーンの設置、時差式信号の導入、地下道の整備など、あらゆる手段の検討による、駅前交差点の安全性の向上				◎	中期

【駅北・駐輪場】

取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
☞ 駅南北の往來の円滑化のための跨線橋南側へのエレベータの設置 [県事業]				◎	短期
☞ 安全な送迎を実現するための駅北側への送迎専用のスペースの整備				◎	長期
☞ 駅北側への商業施設の誘致や、公共施設の有効活用の検討	◎	○	○	○	長期
☞ 有事の際の避難救出活動の拠点となる、高台にある駅の北側へのヘリポートの設置				◎	長期

【商店街】

取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
☞ 駅前の空き店舗を活用しつつ、やる気のある起業家を誘致するための経営まで支援する日本一のバックアップ体制の構築	○	◎			中期
☞ 建物の建て替えにあわせて町の玄関口にふさわしい整備を要請するなどの、美の基準の具現化			◎		中期

【その他】

取り組み	人口対策	産業振興	観光振興	生活利便性の向上	時期
☞ 荒井城址公園までの行きやすさの改善、管理方法の工夫、遊具の整備など、地域の方々との協働による取り組み				◎	中期
☞ 駅周辺に新しい人の流れをつくり活性化を図るための道の駅等の誘致		○	○		長期
☞ 駅北側への移動をしやすくする南北を結ぶ道路・橋りょうの整備				○	長期
☞ 町の新名所としての「桜の見える公園」の整備			◎		中期

短期事業の概算事業費

(単位：千円)

取り組み	概算事業費
駅ロータリーの利用実態調査や、公共交通の活性化や再生の考え方も取り入れた、利用ルールの変更	3,000
駅南北の往來の円滑化のための跨線橋南側へのエレベータの設置 [県事業]	—



マナティ号と真鶴駅



駅前が観光客や町民の集いの場としてにぎわっている



移住してきた起業家が駅前商店街で開店する